

	弘前大学 医学系分野
学部・研究科名	医学部（第1年次：107 第2年次：20） ※医学科を記載。 医学研究科（D：50）
沿革・設置目的	医学に関する教育・研究を行うことを目的に、官立青森医学専門学校、弘前医科大学を経て、昭和24年（1949年）弘前大学医学部として設置された。 <u>昭和24年（1949年）弘前大学設置と同時に医学部設置</u> 昭和33年（1958年）大学院医学研究科設置（平成19年（2007年）医学研究科に改称） 平成16年（2004年）国立大学法人に移行
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 弘前大学の理念等に基づき、地域の活性化に貢献し、かつ世界的な視野を持った医師・研究者の育成を積極的に推進する。特に、地域循環型医師養成システムにより優れた臨床医の育成を行い、青森県全体の地域医療を充実させる。 ○ 地方公共団体等と連携した健康増進プロジェクトにおける生活習慣病研究や地域の疾病構造の特性を踏まえた研究（脳疾患、心疾患、がん等）及び神経科学分野における研究を始めとする実績を活かし、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。 ○ 原子力関連施設が数多く存在する青森県の三次被ばく医療機関とし、また、県内唯一の高度救命救急センターとして、県内の被ばく医療及び高度救命救急医療を担うとともに、被ばく医療関連の教育・研究を行い、国内外でリーダーシップのとれる医師等の養成を積極的に推進する。 ○ 県内唯一の医育機関及び特定機能病院としての取組や地域がん診療連携拠点病院、第二種感染症指定医療機関等としての取組を通じて、青森県における地域医療の中核的役割を担う。